

令和6年6月吉野川市議会定例会 一般質問通告者質問順位表

代表質問

質問順位	質問通告者	所属会派	質 問 項 目 ・ 要 旨
1	(2番) 中西 渉	吉野川 政友会 いろは	1 教育長の教育理念とビジョンについて (1) 教育行政に対する方針は 2 学校施設の老朽化と学校再編について (1) 施設の老朽化の現状と対策の考えは (2) 施設老朽化に伴う教育環境や児童・生徒の安全に与える影響は (3) 吉野川市における学校再編の必要性和今後の考えは 3 仁木町との交流について (1) 交流の取り組みと今後の考えは 4 障がいのある人への合理的配慮の提供の義務化について (1) 吉野川市役所内における取り組みは (2) 障がい者が働きやすい庁舎内での環境整備と障害者雇用率は (3) 行政運営における合理的配慮の活用と考えは 5 市制20周年記念事業「農林業まつり」について (1) イベント開催時の安全対策は (2) イベントの集客を図る取り組みは 6 放課後児童クラブにおける長期休業中の昼食提供について (1) 提供に向けての進捗状況は

代表質問

質問順位	質問通告者	所属会派	質 問 項 目 ・ 要 旨
2	(14番) 細井 英輔	薫風会	1 市制20周年記念事業について (1) 進捗状況と今後の取り組みは 2 市民提案型まちづくり推進事業について (1) これまでの実績は (2) 今後の取り組みは 3 「こども基本法」に基づく計画の策定について (1) 「吉野川市版こども計画」の検討は 4 鴨島東部地区における学校再編について (1) 生徒数及び学級数の現状と今後の推移は (2) 今後の取り組みは 5 学校給食の現状について (1) 学校給食の残食について (2) 食育の取り組みについて

個人質問

質問順位	質問通告者	所属会派	質 問 項 目 ・ 要 旨
3	(5番) 栗原 五男	吉野川 政友会 いろは	1 本市におけるスタートアップについて (1) スタートアップ企業の状況は (2) 新たな支援策は 2 こども食堂について (1) こども食堂運営補助事業の補助金の活用状況は (2) こども食堂開催の周知方法は 3 ふるさと納税について (1) 体験型返礼品（農業体験）を追加しては 4 空き家バンクについて (1) 空き家バンク登録の現状と対策は 5 鴨島運動場の駐車場利用について (1) 近隣住民への周知は

個人質問

質問順位	質問通告者	所属会派	質 問 項 目 ・ 要 旨
4	(6番) 阿佐 勝彦	吉野川 政友会 いろは	1 吉野川市こども家庭センターについて (1) 職員の配置状況は (2) 本市の児童虐待の状況と相談対応件数は (3) 虐待を未然に防ぐ市民への啓発は 2 高齢者用肺炎球菌ワクチン接種費用の無償化について (1) 現在の補助制度及び接種者数は (2) 他市町村の補助制度は (3) 無償化はできないか 3 災害時の水の確保について (1) 民間の井戸活用も検討しては

個人質問

質問順位	質問通告者	所属会派	質 問 項 目 ・ 要 旨
5	(3番) 岸田 益雄	薫風会	1 災害時の避難所の衛生確保について (1) 被災時のインフラ復旧の対策は (2) シャワーシステムの導入は 2 オブスタクルスポーツについて (1) 市のバックアップは 3 消費者トラブルについて (1) 本市の現状は (2) 市民への周知方法は

個人質問

質問順位	質問通告者	所属会派	質 問 項 目 ・ 要 旨
6	(1 番) 近久 寛	吉野川 政友会 いろは	1 誰一人取り残さない学校経営について (1) 校内教育支援センターでの取り組みは (2) こどもを中心に据えた学校経営についての考えは 2 発災時の水の供給について (1) 市所管施設内の手動ポンプ付き井戸の設置状況は (2) 保守管理の方法は (3) 市民への周知は

個人質問

質問順位	質問通告者	所属会派	質 問 項 目 ・ 要 旨
7	(13番) 相原 一永	公明党	1 市民サービスのさらなる向上について (1) デジタル技術を活用した窓口業務の改善は (2) 情報のバリアフリー化に向けた取り組みは 2 災害時のトイレ対策について (1) トイレトレーラーを導入しては

個人質問

質問順位	質問通告者	所属会派	質 問 項 目 ・ 要 旨
8	(15番) 岡田 光男	日本共産党	1 ふれあい収集について (1) ごみ出し困難者対策の現状は (2) ごみ出し困難者の要件緩和はできないのか 2 公共下水道について (1) 公共下水道における地下水使用中止の認定は 3 災害時の避難所生活について (1) トイレや防災テントの整備状況は 4 鳥獣被害対策について (1) 本市の現状と対策は 5 高越山ヒルクライムレースについて (1) 目的は (2) 進捗状況は (3) どのような効果を期待しているのか 6 小・中学校の平和学習について (1) 平和学習の目的は (2) 平和学習の内容や取り組み及び効果は